

参加者の皆さんからの意見概要

地区の景観をよりよくするために、個々の住民または自治会として何ができるか？

●ごみ集積所の改善

- ・ごみ集積所を浜通りから見えないように移動してはどうか。
- ・ごみ集積所をネットではなく、ボックスにしたらいい。
- ・ごみ散乱防止用ネットの色の工夫ができる。



景観に配慮した
ごみ散乱防止用ネット

●ガードレールの改善

- ・ガードレールの色を塗り替える。(白→こげ茶など)

●美化・清掃

- ・自治会やボランティアなどで公共空間の草取りや清掃に取り組む。

●景観の名所づくり

- ・河津桜などを植えて、桜の名所にしたい。
- ・堀川沿いや浜通りのライトアップなどができるとよい。

●堀川の景観改善

- ・石垣や蔵をきれいにしたい。
- ・堀川の水質改善が求められる。



ガードレールの塗り替え

●個々の住宅等の緑化

- ・植木鉢にアサガオ等を植え、個人住宅の前を緑化する。
- ・住民に植木鉢等を配布して意欲的に取り組んでもらう。

●体験・案内

- ・工場見学体験やガイドによる案内等を充実させたい。
- ・堀川に船を浮かべ、親子が楽しめるようにしたい。



住宅玄関先の緑化

●子どもを巻き込む

- ・良い景観を次世代につなげる必要がある。
- ・子どもが関わる景観の取組をやりたい。

●縁日などでにぎわいづくり

- ・庚申(こうしん)さんの縁日を開いてにぎわいを作る。

●ボランティアがDIYで改築をサポート

- ・住民や関心のある人たちを集めて、住宅の増改築をDIYでやってもらう。

●意識を変える、何かに取り組む

- ・何か1つに徹底的に取り組めば、住民の意識が変わる。
- ・まず何かに取り組むことが大切。

●地元の協力・組織づくり

- ・樹木や歴史資源等を地元で守っていくための仕組みづくりや地元の協力が必要。
- ・まちづくりのための母体として事務局を設置する。(ボランティアの受け皿となる)